

平成25年度 事業報告書

第9期

自) 平成25年4月 1日

至) 平成26年3月31日

社会福祉法人 みよしの会

特別養護老人ホーム 桜荘

桜 荘 ショートステイ

桜荘デイサービスセンター

桜荘 居宅介護支援事業所

目 次

1. 法人（本部）事業報告	ページ
(1) 理事会・評議員会事業報告	P 2
(2) 職員構成	P 3
(3) 事業運営	P 4
2. 特別養護老人ホーム事業報告	
(1) 介護度別	P 10
(2) 年齢構成	P 10
(3) 在籍期間	P 11
(4) 保険者別	P 11
(5) 入退居状況	P 12
(6) 入退院状況	P 12
(7) 事業計画報告	P 13
3. ショートステイ事業報告	
(1) 月別利用状況	P 14
(2) 保険者別	P 14
(3) 介護度別	P 15
(4) 年齢構成	P 15
(5) 事業計画報告	P 15
4. デイサービス事業報告	
(1) 月別利用状況	P 16
(2) 保険者別	P 16
(3) 介護度別	P 16
(4) 年齢構成	P 16
(5) 事業計画報告	P 17
5. 居宅介護支援事業報告	
(1) 月別利用登録状況	P 18
(2) 保険者別	P 18
(3) 介護度別	P 18
(4) 年齢構成	P 19
(5) 事業計画報告	P 19

1. 法人（本部）事業報告

(1) 理事会・評議員会事業報告

○理事会の開催

回数	開催年月日	参加人数	議案事項	結果
1	平成 25 年 5 月 24 日	5 名	1. 平成 24 年度決算報告 2. 平成 24 年度事業報告 3. 常勤職員就業規則の一部改正に関する件 4. 指定通所介護（介護予防）事業運営 規程の一部改正に関する件	承認 承認 承認 承認
2	平成 25 年 7 月 19 日	6 名	1. 借入金融機関変更に関する件	承認
3	平成 25 年 11 月 29 日	6 名	1. 評議員の選任に関する件 2. 施設長の任命及び免職に関する件 3. 指定通所介護（介護予防）運営規程 の一部改正に関する件	承認 承認 承認
4	平成 25 年 12 月 16 日	6 名	1. 理事長の互選に関する件 2. 理事長の職務代理者の指名に関する件	承認 承認
5	平成 26 年 3 月 28 日	6 名	1. 平成 25 年度補正予算に関する件 2. 平成 26 年度予算に関する件 3. 平成 26 年度事業計画に関する件 4. 常勤職員給与規程の一部改正に関する件 5. 指定介護老人福祉施設運営規程の一 部改正に関する件 6. 育児休業等に関する規則の一部改正 に関する件	承認 承認 承認 承認 承認 承認

○評議員会の開催

回数	開催年月日	参加人数	議案事項	結果
1	平成 25 年 5 月 24 日	9 名	1. 平成 24 年度決算報告 2. 平成 24 年度事業報告 3. 常勤職員就業規則の一部改正に関する件 4. 指定通所介護（介護予防）事業運営 規程の一部改正に関する件	承認 承認 承認 承認
2	平成 25 年 11 月 29 日	10 名	1. 評議員の選任に関する件 2. 施設長の任命及び免職に関する件 3. 指定通所介護（介護予防）運営規程 の一部改正に関する件	承認 承認 承認

3	平成 26 年 3 月 28 日	12 名	1. 平成 25 年度補正予算に関する件 2. 平成 26 年度予算に関する件 3. 平成 26 年度事業計画に関する件 4. 常勤職員給与規程の一部改正に関する件 5. 指定介護老人福祉施設運営規程の一部改正に関する件 6. 育児休業等に関する規則の一部改正に関する件	承認 承認 承認 承認 承認 承認
---	------------------	------	--	----------------------------------

○監事監査の開催

回数	開催年月日	参加人数	議案事項	結果
1	平成 25 年 5 月 17 日	2 名	平成 24 年度財務状況監査報告 平成 24 年度事業報告監査報告	承認 承認

(2) 職員構成

○正職員 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

職種	施設長	センター長	事務長	課長	相談員	介護支援専門員	介護員	看護師	管理栄養士	機能訓練士	合計
採用	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	7 名	1 名	0 名	1 名	9 名
異動	1 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	2 名
退職	0 名	0 名	0 名	0 名	1 名	0 名	5 名	0 名	0 名	1 名	7 名
現在	1 名	0 名	0 名	0 名	4 名	3 名	51 名	4 名	1 名	2 名	66 名

○非常勤職員 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

職種	介護員	夜間介護員	看護師	宿直	運転手	清掃員	合計
採用	5 名	0 名	2 名	1 名	1 名	1 名	10 名
異動	0 名	0 名	0 名	1 名	1 名	0 名	2 名
退職	13 名	0 名	2 名	2 名	1 名	1 名	19 名
現在	16 名	0 名	5 名	3 名	3 名	3 名	30 名

(3) 事業運営

①健康診断

○職員健康診断

回	年 月 日	参加人数	備 考
1	平成25年 7月	58名	春季職員定期健康診断
2	平成25年11月～平成26年1月	62名	インフルエンザ予防接種
3	平成25年 1月	95名	冬季職員定期健康診断

○入居者

回	年 月 日	参加人数	備 考
1	平成25年 7月	90名	春季入居者定期健康診断
2	平成25年11月	88名	インフルエンザ予防接種
3	平成26年 2月	88名	冬季入居者定期健康診断

②苦情・相談件数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相 談	7	4	6	3	7	9	6	2	2	6	9	4	65
苦 情	1	0	0	0	0	0	0	5	1	8	0	0	15

○相談内容は、入居申し込みが主です。

③年間行事

月	行 事 名	備 考
4	お花見	※ ユニット毎に誕生会、近隣へ 買い物や外出を実施した。
5	菖蒲湯	
6	—	
7	七夕会	※ 毎月第2日曜日 喫茶スマイル
8		
9	敬老会・バーベキュー	
10		
11	三芳町福祉まつり	
12	クリスマス会・クリスマスバイキング	
1	正月 初詣	
2	節分 恵方巻き体験	
3	—	

④会議の開催状況

会議名	回数	参加人数	参加職種	主な内容
運営会議	12	11名	施設長 課長 各課主任 各課相談員 栄養士 ケアマネ	施設運営管理・実施事業の確認 決定、検討
みよしのG主任者会議	12	7名	各職員担当	グループ全体の協議機関
ケースカンファレンス	200	各回 職員7名 家族	施設長 ケアマネ 介護職 看護師 栄養士 機能訓 本人 家族	ケアプランの策定
給食会議	12	桜荘 6名 レオック 5名	施設長 ケアマネ 栄養士 厨房 介護員 看護師	食・栄養に関する事項
リーダーミーティング	12	17名	相談員 CM 介護主任 UL 看護主任 栄養士	施設における暮らし・生活に関 する具体策の検討・案策定
ユニットミーティング	12	ユニット職員 6～9名	UL ユニット職員	ユニット内における暮らし・生 活に関する具体策の検討・案策 定
デイサービス月例会	12	8～11名	施設長 総務主任 相談員 介護員	デイサービスの運営に関する 事
職員会議	1	15名	施設長 課長 総務主任 相談課、介護課 看護課	人事考課制度導入に伴う説明

⑤委員会の開催状況

委員会名	回数	参加人数	参加職種	主な内容
地域交流委員会	12	4～8名	各課担当者	ボランティアの受け入れ調整と活動内容について
入居検討委員会	12	6名	施設長 相談員 ケアマネ 第三者委員	入居申し込み状況の確認 入居候補者の順位の決定について
接遇委員会	12	6～7名	各担当者	法人の接遇に関する方針の決定機関
G接遇委員会	12	6～7名	各担当者	グループの接遇に関する方針の決定機関
感染症予防委員会	4	4～7名	各担当者	感染症についての検討・立案
褥瘡予防委員会	3	6名	各担当者	褥瘡についての検討・立案
拘束廃止委員会	12	4～9名	課長 相談員,CM, 介護課・看護課主任	法人の拘束廃止に関する方針の決定機関
事故防止委員会	12	8名	各担当者	事故分析 ・インシデント ・アクシデント 再発防止へ向けた対応策の策定
衛生委員会	12	4名	産業医 施設長 看護主任 総務主任	職員の健康管理 職員の職場環境管理
環境委員会	12	6～7名	各担当者	施設内・外の環境美化について 環境美化の計画・企画・立案
ユニットケア推進委員会	2	6名	施設長・課長 各主任	経営理念である、個別ケアを実現する為、ユニットケア理念を全職員が共通理解できるような企画・立案・活動

⑥消防訓練

回数	訓練内容	年月日	参加人数	立会い・指導
1	総合訓練（日中を想定）	平成25年12月5日	24名	東入間消防
2	総合訓練（夜間を想定）	平成26年3月17日	15名	東入間消防

⑦保守点検実施状況

項目	事業者	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
建物（法定点検）													
昇降機点検	ジャパンEV	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
受水槽清掃点検	毎日興業						○						○
簡易専用水道検査	県建築住安協						○						
建築設備定期点検	〃						○						
害虫駆除	シーアイシー					○						○	
電気自家発点検	関東電気保安	○		○		○		○		○		○	
消防用設備点検	カナイ消防機材	○							○				
自主点検													
ガス設備点検	山ニガス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グリストラップ	毎日興業						○						○
窓	(株)CSS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
施設備品													
複合機	リコージャパン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
空調設備	毎日興業		○						○				
施設車両													
ハイエース 1号車	トヨタレント									○			
ハイエース 2号車	エンジニアス												○
ワゴンR 1号車	スズキ									○			
ワゴンR 2号車	スズキ									○			
ワゴンR 3号車	スズキ										○		

⑧研修

○施設内研修（計227名参加）

研修名	年月日	主催	参加人数
看護課勉強会（第1回）	平成25年 4月11日	特別養護老人ホーム桜荘	5名
看護課勉強会（第2回）	平成25年 5月25日	特別養護老人ホーム桜荘	4名
看護課勉強会（第3回）	平成25年 6月24日	特別養護老人ホーム桜荘	5名
入浴機器の使用法について	平成25年 6月28日	特別養護老人ホーム桜荘	14名
手指衛生について	平成25年 7月 2日	特別養護老人ホーム桜荘	19名
看護課勉強会（第4回）	平成25年 8月10日	特別養護老人ホーム桜荘	5名
看護課勉強会（第5回）	平成25年 9月24日	特別養護老人ホーム桜荘	5名
褥瘡予防・感染予防委員会の合同研修	平成25年11月12日	特別養護老人ホーム桜荘	33名
看護課勉強会（第6回）	平成25年11月28日	特別養護老人ホーム桜荘	6名
看護課勉強会（第7回）	平成25年12月22日	特別養護老人ホーム桜荘	5名
看護課勉強会（第8回）	平成26年 1月23日	特別養護老人ホーム桜荘	7名
危険予知訓練	平成26年1月24・31日	特別養護老人ホーム桜荘	74名
アクシデント発生時の対応	平成26年 3月27日	特別養護老人ホーム桜荘	12名
メディカルケアサポート勉強会	平成26年 3月11日	特別養護老人ホーム桜荘	33名

○外部研修（計20名参加）

研 修 名	年 月 日	主 催	参加人数
実践！介護主任・リーダーの力	平成25年4月28日	埼玉県社協	2名
社協中堅職員研修	平成25年5月7,8日	埼玉県社協	1名
座位困難な利用者の姿勢・座位調整と車椅子の工夫のポイント	平成25年6月15日	全理連	1名
平成25年度 算定基礎届等の説明会	平成25年6月17日	日本年金機構	1名
社協中堅職員研修	平成25年6月3,5日	介護労働安定センター	1名
感染症対策について	平成25年6月6日	埼玉県社協	1名
社協新任職員研修	平成25年5月28日	埼玉県社協	1名
多職種連携・チームケアの構築にむけて	平成25年7月1日	埼玉県社協	2名
事務職員研修	平成25年8月6日	埼玉県社協	1名
機能訓練指導員 実務に役立つ研修会	平成25年8月1～2日	全理連	1名
美濃先生の高齢者の急変時対応セミナー	平成25年8月17日	埼玉県社協	1名
平成25年度社会福祉法人監査研修	平成25年8月26日	埼玉県社協	1名
看護職のためのユニットケア研修	平成25年8月29・30日	メディカルケアサポート	1名
Wellbeing と褥瘡対策を考える	平成25年7月28日	メディカルケアサポート	1名
高齢者介護者施設におけるフィジカルアセスメント・看取り	平成25年9月5・6日	日本看護協会	1名
接遇推進者養成	平成25年9月26日	埼玉県社協	1名
相談員研修会	平成25年10月31日	埼玉県社協	1名
新任職員フォローアップ研修	平成26年2月17・18日	埼玉県社協	1名

⑨アクシデント報告件数

○アクシデント件数 148件

事 故	75	熱 傷	1	紛 失	1
転 倒	20	離 施 設	2	そ の 他	9
転 落	22	盗 難	0	医 療 面	16
誤 薬	0	機 械 破 損	1	異 食	1

⑩実習生受け入れ・体験・見学

○施設体験・見学

体 験	年 月 日	学 校 名 等	人 数
「総合的な学習の時間」における福祉体験	平成24年7月10,11,12日	三芳中学校	9名
三芳町役場新入職員研修	平成25年11月11,12,13日	三芳町役場	6名
	平成25年11月18,19,20日		5名
職員研修	平成25年9月2日～ 平成25年9月10日	社会福祉法人 たくみ	16名

○実習生受け入れ

実習名	年 月 日	学 校 名	人数
社会福祉士実習	平成 25 年 8 月 9 日～ 平成 25 年 9 月 12 日	淑徳大学	1 名
社会福祉士実習	平成 26 年 2 月 17 日 ～ 平成 26 年 3 月 7 日	埼玉県立大学	1 名
社会福祉士実習	平成 26 年 2 月 3 日～ 平成 26 年 3 月 8 日	埼玉福祉専門学校	2 名

⑪行政関係

○指導監査開催状況

種 別	対 象	年 月 日	内 容
指導監査	運営・処遇・財務	平成 2 6 年 2 月提出	定期指導監査（書面）

○指導監査結果（平成 2 6 年 3 月 3 1 日付）

種 別	対 象	注 意 事 項	回 答
指導監査結果	運営	①重要事項説明書の「買物代行費(1回)100 円」は、削除してください。 ②勤務表に医師を記載してください。	①重要事項説明書の「買物代行費(1回)100 円」は、削除しました。 ②勤務表に医師を記載しました。
	処遇		
	財務		

○介護相談員 第 2 水曜日

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24 名

⑫ボランティア・クラブ活動

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
7	7	6	7	8	8	8	9	7	9	7	7	90 件

《主な V r 》陶芸教室,茶道教室,ハーモニカ,傾聴ボランティア,音楽交流会,リズム体操,書道クラブ等

⑬事業所別月次稼働実績

種別 月/定員	特 養		ショート		デ イ		居 宅		備 考
	50 床	%	25 床	%	20 名	%	70 名	16 名	
4 月	2,672	99	682	91	316	61	48	4	30 日
5 月	2,671	99	750	97	298	57	48	4	31 日
6 月	2,574	94	671	90	273	55	46	4	30 日
7 月	2,668	96	757	98	272	50	44	4	31 日
8 月	2,563	92	730	94	254	47	46	5	31 日
9 月	2,556	95	719	96	228	46	44	5	30 日
10 月	2,611	94	769	103	246	47	51	5	31 日
11 月	2,531	94	747	100	272	52	46	5	30 日
12 月	2,684	96	743	96	262	55	49	5	31 日
1 月	2,666	96	716	92	267	56	44	4	31 日
2 月	2,424	96	698	100	228	48	37	4	28 日
3 月	2,762	99	749	97	246	47	39	2	31 日
合計	31,382	96(平均)	8,731	96(平均)	3,162	52(平均)	542	51	365 日
稼働目標		96		92		80			

①上記数値の標記は少数点第 1 位を四捨五入とする。

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

2. 特別養護老人ホーム事業報告

(1) 介護度別 平均介護度 3.7

介 護 度	男 性	女 性	計
要介護 1	0	5	5
要介護 2	2	9	11
要介護 3	2	18	20
要介護 4	9	19	28
要介護 5	3	23	26
計	16 名	74 名	90 名

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(2) 年齢構成

区 分/性 別	男 性	女 性	計	備 考
65 歳未満	0	0	0	最高年齢 男性 92 歳 女性 103 歳
65 歳 ~ 69 歳	0	1	1	
70 歳 ~ 74 歳	4	3	7	
75 歳 ~ 79 歳	4	4	8	
80 歳 ~ 84 歳	3	13	16	最低年齢 男性 70 歳
85 歳 ~ 89 歳	2	19	21	

90歳～94歳	3	16	19	女性 66歳
95歳～99歳	0	15	15	
100歳以上	0	3	3	平均年齢
計	16名	74名	90名	86.8歳

(平成26年3月31日現在)

(3) 在籍期間

区分 / 性別	男性	女性	計
3ヶ月未満	5	3	8
3ヶ月～6ヶ月未満	1	7	8
6ヶ月～1年未満	1	10	11
1年～2年未満	7	27	34
2年～3年未満	0	6	6
3年～4年未満	0	4	4
4年以上	2	17	19
計	16名	74名	90名

(平成26年3月31日現在)

(4) 保険者別入居者数

保険者名	入居者数		計
	男性	女性	
三芳町	8	22	30
ふじみ野市	1	12	13
富士見市	1	8	9
所沢市	1	14	15
川越市	1	2	3
新座市	1	3	4
朝霞市	0	2	2
志木市	1	1	1
豊島区	0	1	1
練馬区	0	3	3
中野区	0	1	1
板橋区	1	1	2
文京区	0	1	1
清瀬市	0	2	3
大洗町	1	0	1
佐渡市	0	1	1
計	16名	74名	89名

(平成26年3月31日現在)

(5) 入退居状況

月/区分	入居	退居				計
		死亡	長期入院	在宅復帰	他施設	
4月	2	1	0	0	0	1
5月	0	2	0	0	0	2
6月	3	0	2	0	0	2
7月	3	1	1	0	0	2
8月	2	1	2	0	0	3
9月	5	1	3	0	0	4
10月	5	5	2	0	0	7
11月	2	0	0	0	0	0
12月	1	1	0	0	0	1
1月	3	4	0	0	0	4
2月	4	1	2	0	0	3
3月	1	1	0	0	0	1
計	31名	18名	12名	0名	0名	30名

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(6) 入退院状況

月/区分	入院	退院
4月	3	2
5月	7	1
6月	4	2
7月	6	0
8月	7	2
9月	7	3
10月	9	2
11月	7	4
12月	5	4
1月	5	2
2月	1	1
3月	2	0
計	63名	23名

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(7) 事業計画報告

○人材教育の継続・質の向上（考える職員を育てます）を追求します。

1) チューター制度の見直し、質の向上

(報告)

桜荘が求める人材像であるクレドを組込んだチェックリストをわかって、行動できる人材を育てるツールとして活用を進めてきた。チェック項目としても、国が示す介護職員のスキル項目（キャリア段位制度）が出されたこともあり、現在使用しているチェックリストとそのスキル項目を融合することで、より効果的な人材育成ツールを今後作成していく。チューター（教える側）の情報交換会も実施し、同じ立場の職員同士で職員を育成する際の悩みや課題等について話を行った。教える側の不安などを共有することで、教える側は一人ではなくチームで職員教育を行っていくことを再認識することができた。

2) 人事考課制度を活用し人財育成を行っていきます。

(報告)

人事考課制度は人材育成の一環として、評価と共に面談を通して上司と部下で共通認識のもと、課題を明確化していくこと、それに向けて日々の業務で実践していくことが重要であります。しかし、面談後月日が過ぎていく中その意識が薄らいでいってしまうことが浮き彫りとなった。また、短所ばかりに目が行き、長所は活かしきれっていない現状もわかってきました。今後は長所を見ていく中で、その方の課題を見出すこと。その課題が薄らいで行かず、意識して解決に向けて進めるよう対策をとっていきたいと思います。

3) 看護職員の質の向上を目指します

(報告)

看護課内で各月に研修を実施することができた。内容としても、実践的に使用出来る内容として、施設備品にあるものでの緊急対応方法や、入居者の健診結果をもとに今後考えられる病状の変化、予防等を考え日々のケアに反映できるようにした。また、看護体制としても担当エリア制を実施し、よりきめ細やかにケアができるよう行っている。

○ケアの質の向上を追求します！！

1) 「生きることを想いやる気持ち」を大切に生活支援を見直していきます。

(報告)

入居者の“想いを第一”にケアする意識は、各職員に根付いてきていると思うが、それをかなえる為の手法であるユニットケア（個別ケア）を積極的に発信・学ぶことについて、まだ足りない面もあり、24hシート等の活用ツールも含め、各職員が理論を学び共通認識でケアを実践出来るように、今後活動していきたいと思います。

2) **安心・安全なサービスを追求していきます!!**

(報告)

アクシデント報告書の記入内容・迅速性は以前より充実してきている。
しかし、ひやり・はっと報告書の提出と対策などの意識がまだ低く、
この後は、報告書の必要性の意識を高めていくこと、対策をしっかりととり
予防・再発防止を行っていきたいと思います。

3) **食の楽しみを追求してきます!!**

(報告)

今年は例年行っている夏祭りにかわり、バーベキュー大会を行った。様々な
食材を家族と一緒に、野外で食べることで普段小食の方もびっくりするほど
食べられるなど、皆さん楽しめました。ユニット調理としても、天ぷら・
お寿司・ハンバーグなど実施し、食の楽しみを提供させて頂きました。

○**自己研鑽しよう!!**

1) **チャレンジする職員を応援します。**

(報告)

H25 年度介護福祉士受験者 8 名 ⇒ 合格者 7 名
多くの職員が介護福祉士に合格することができました。

3. ショートステイ事業報告

(1) 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	目標
定員	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300	
%	91	97	90	98	94	96	103	100	96	92	100	97	96 (平均)	92

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(2) 保険者別

保険者名	利用者数		計
	男性	女性	
三芳町	14	26	40
ふじみ野市	9	6	15
富士見市	2	5	7
所沢市	7	20	27
川越市	1	5	6
新座市	1	5	6
朝霞市	1	1	2
狭山市	1	0	1
松阪市	1	0	1

志木市	2	0	2
清瀬市	0	3	3
戸塚区	0	1	1
板橋区	1	1	2
秩父市	0	1	1
計	40名	74名	114名

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(3) 介護度別 平均介護度 2.9

月/区分	要支 1	要支 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	計
4 月	1	2	1	7	16	8	5	40
5 月	1	0	1	11	16	8	6	43
6 月	0	0	2	12	17	8	5	44
7 月	0	1	5	10	17	10	3	46
8 月	1	1	4	11	17	11	4	49
9 月	0	1	4	7	21	10	4	47
10 月	0	1	3	14	21	10	3	52
11 月	0	0	6	11	20	11	6	54
12 月	0	1	7	12	19	10	6	55
1 月	0	1	7	7	16	15	5	51
2 月	0	1	4	8	18	15	2	48
3 月	0	1	2	7	18	15	4	47
計	3	10	46	117	216	131	53	576

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(4) 年齢構成

区分/性別	男性	女性	計	備考
65 歳未満	3	0	3	最高年齢 男性 95 歳 女性 103 歳
65 歳 ~ 69 歳	2	2	4	
70 歳 ~ 74 歳	4	7	11	
75 歳 ~ 79 歳	9	7	16	
80 歳 ~ 84 歳	11	15	26	最低年齢 男性 47 歳 女性 68 歳
85 歳 ~ 89 歳	9	29	38	
90 歳 ~ 94 歳	6	19	25	
95 歳 ~ 99 歳	1	11	12	
100 歳以上	0	3	3	平均年齢 84.5 歳
計	45名	93名	138名	

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

(5) 事業計画報告

※特養部門の報告と同様

4. デイサービス事業報告

(1) 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	目標
定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240	
%	61	57	55	50	47	46	47	52	55	56	48	47	52 (平均)	80

(2) 保険者別

保険者名	利用者数		計
	男性	女性	
三芳町	14	30	44
ふじみ野市	1	5	6
富士見市	1	1	1
朝霞市	0	1	1
鶴ヶ島市	0	0	0
上越市	0	0	1
戸塚区	0	1	1
計	16名	41名	57名

(3) 介護度別 平均介護度1.6

月/区分	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
4月	6	4	7	10	7	4	0	38
5月	6	4	7	11	5	4	0	37
6月	6	4	8	8	6	5	0	37
7月	6	4	8	8	6	5	0	37
8月	5	5	8	8	5	4	0	35
9月	5	5	8	9	3	4	0	34
10月	6	5	8	6	3	6	0	34
11月	7	5	9	7	4	5	0	37
12月	7	4	10	7	5	4	1	38
1月	8	4	10	7	6	4	1	40
2月	7	4	11	7	5	2	1	37
3月	7	3	10	6	5	3	1	35
計	76	51	104	94	60	50	4	439

(4) 年齢構成

区分/性別	男性	女性	計	備考
65歳未満	2	0	2	最高年齢 男性 99歳 女性 97歳
65歳 ~ 69歳	0	1	1	
70歳 ~ 74歳	1	4	5	

75歳～79歳	4	2	6	最低年齢 男性 47歳 女性 69歳
80歳～84歳	2	6	8	
85歳～89歳	4	13	17	
90歳～94歳	2	9	11	
95歳～99歳	1	6	7	
100歳以上	0	0	0	平均年齢
計	16	41	57	84.4歳

(5) 事業計画報告

○自立（律）支援の介護を提供します。

- 1) 利用者が自立（律）されている事とサポートが必要な事を見極め、過剰な介護を見直していきます。

(報告)

取り組みを始めた当初は、戸惑いが見られ、利用者の身体機能が発揮できる動きに結びつかなかったが、職員の働きかけを続けることで利用者に自分で動作をする意欲が芽生え、“自分の靴を自分で探す”、“自分の荷物を自分のロッカーで管理する”等利用者の行動に変化が見られた。

- 2) ご昼食時の配膳、植物や野菜の家庭菜園、収穫、おやつの手作りなど、利用者自身が自立（律）し、楽しんで活動できるプログラムを企画します。

(報告)

家庭菜園では、トマトやキュウリ、ししとう、カボチャなどの様々な野菜を育て収穫することができ、菜園の世話をする意欲を高めることができた。また、昼食時に使用する“お箸袋”を自分達で製作することで、食への楽しみも増やすことができた。

○職員は利用者と同じ目線を持ち、利用者の目標に対する達成感を共有します。

- 1) 利用者の楽しみ、ニーズを捉えるためにアンケートを行い、希望や声を吸い上げます。(上半期—10月初旬・下半期—2月初旬)

(報告)

- ・家族より「なかなか外出をさせてあげることができない」というニーズを受け、買い物ツアー等の外出等を多く取り入れた(年5回)。
- ・利用者より「温かい味噌汁が欲しい」というニーズを受け、ユニット配膳(炊立てのご飯、温かい味噌汁)を実施したことで、満足して頂いています。

○難しい、無理と考える前に、「まずはやってみよう」を合言葉にします。

- 1) デイの取り組み、特色を居宅・地域包括支援センター等の関係機関に発信、アピールを行います。
- 2) 稼働率への意識を持ち、サービスの在り方を月例会議にて検討していきます。

(報告)

<p>月例会議にてサービスの在り方を検討すると共に、デイサービスのアピールとして地域へのポスティングを行った。また、送迎範囲を大幅に広げ、顧客獲得のために遠方の事業所にも営業活動を行った。反響としてはまだ弱く稼働率につながっていないが、引き続き取り組みを行っていく。</p>

○安心、安全なサービスを提供します。

(報告)

<p>利用者に声をかけ、目配り、気配り、心配りのケアを行っているなか、昼食中に誤嚥をされたケースがあり、見守り体制の見直し対策を行った。今後はこのようなケースを踏まえ、緊急時マニュアルの整備に取り組んでいく。</p>
--

5. 居宅介護支援事業所事業報告

(1) 月別利用登録状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護	49	48	47	44	47	45	52	47	50	43	37	39	548
予防	4	4	4	4	5	5	5	5	5	4	4	2	51

(2) 保険者別

保険者名	利用者数		計
	男性	女性	
三芳町	17	32	49
ふじみ野市	6	6	12
富士見市	1	3	4
所沢市	1	2	3
戸塚区	0	1	1
狭山市	1	0	1
川越市	1	3	4
板橋区	1	1	2
志木市	1	0	1
清瀬市	0	1	1
新座市	0	1	1
秩父市	0	1	1
計	29	51	80

(3) 介護度別

月/区分	要支1	要支2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
4月	1	3	11	14	14	7	3	53
5月	1	3	10	17	13	5	3	52
6月	1	3	10	15	13	4	5	51
7月	1	3	9	14	13	5	3	48
8月	1	4	10	15	14	5	3	52
9月	1	4	10	13	14	5	3	50

10月	1	4	11	15	15	8	3	57
11月	0	5	10	14	13	7	3	52
12月	0	5	14	14	11	8	3	55
1月	0	4	12	11	8	9	3	47
2月	0	4	10	10	9	6	2	41
3月	0	2	13	10	8	6	2	41
計	7	44	130	162	145	75	36	599

(4) 年齢構成

区分/性別	男性	女性	計	備考
65歳未満	4	0	4	最高年齢 男性 92歳 女性 97歳
65歳～69歳	3	1	4	
70歳～74歳	3	4	7	
75歳～79歳	6	6	12	最低年齢 男性 47歳 女性 68歳
80歳～84歳	3	8	11	
85歳～89歳	7	14	21	
90歳～94歳	2	9	11	
95歳～99歳	1	9	10	平均年齢 81.3歳
100歳以上	0	0	0	
計	29名	51名	80名	

(5) 事業計画報告

○利用者本位のプラン作成

(報告)

ケアプラン作成やサービス事業所との連絡・調整時、利用者の価値観や都合を中心に考え取り組んだ。それにより、利用者の望む暮らしを形にすることができた。引き続き、利用者本位を念頭に置いたマネジメント業務を行うようにしていく。

○自立(律)支援

- 1) 住み慣れた地域で、安心して老いることが出来るよう支援します
- 2) 自分の生き方は、自分の意思で決められるよう支援します。

(報告)

利用者が自己決定できるように、介護保険サービス・インフォーマルサービスの情報の提供を行った。それにより、

介護保険サービス	訪問介護・訪問看護・訪問リハビリ・デイサービス・デイケア・ショートステイ・福祉用具貸与 など
インフォーマルサービス	配食・訪問歯科・介護タクシー・自治体の高齢者福祉サービス・障害者サービス など

多種多様なサービスを選んで利用することができました。引き続き、地域の情報を収集し、利用者にとって有効的な情報を提供できるようにしていく。